



豊田通商<8015>、トーメンエレクトロニクス<7558>株式を公開買付け



トヨタグループの総合商社である豊田通商は、予てより総株式数の40.16%を保有し、連結子会社としていたトーメンエレクトロニクス(東京都、売上高約1510億円)の全株式の取得に向け、公開買付けを行うことを決議した。

買付価額は1,650円で、豊田通商及びトーメンエレクトロニクスが本公開買付の実施を公表した日の前営業日である平成26年1月27日の東京証券取引所における対象者普通株式の普通取引終値1,187円に対し39.0%のプレミアム。

買付予定代金は約160億円。

買付期間は平成26年7月10日から平成26年8月21日。

豊田通商は本公開買付において、発行済みの対象者普通株式の全てを取得することを予定しているため、上限及び下限の設定はしていない。

なお、本公開買付により全株式を取得できなかった場合には、本公開買付成立後に少数株主の応募や賛成を前提として定款変更等により全株式を取得する予定。

また、本公開買付及び定款変更等の手続きにより、トーメンエレクトロニクスの株式は上場廃止を予定している。